

玉井小だより

平成28年6月10日

大玉村立玉井小学校

TEL (48) 3302

発行者 校長 佐藤一男

「日本で最も美しい村」クリーン活動

6月3日(金)3校時に、全校生でクリーン活動を行いました。1年生から6年生までの縦割りの班で、校庭の草取りと学区内のゴミ拾いをしました。快晴に恵まれ、きれいな安達太良山に見守られながらのクリーン活動になりました。平日の午前中にもかかわらず、保護者の方や地域の方にも来ていただきました。ありがとうございました。



【安達太良山を見ながらのクリーン活動】

子どもたちの作文を載せます。かつこの中は担任の先生のコメントです。

○ きょう、ぼくはクリーンかつどうで、馬場桜にいきました。馬場桜には、いっぱい木のえだやゴミ、ガラスがあってたいへんだったけど、がんばってキレイにしました。ゴミぶくろに毛虫が入ってたいへんでした。けれど、がんばってやりました。

〈2年 柳田 聖〉

(馬場桜しゅうへんでは、ガラスやゴミがたくさんあったのですね。がんばってきれいにしましたね。 青木武子先生)

○ 今日はクリーン活動をしました。玉井小学校の草をむしったので、心がスッキリしました。クリーン活動は村じゅうの人に役立っていたので、大せいこうだと思いました。またクリーン活動をしたいです。〈3年 小沼怜央〉

(みんなの役に立つことができよかったね。 遠藤雅憲先生)

○ ぼくは、6月3日にクリーン活動でいっぱい草をぬきました。とてもいっぱいぬけました。とても楽しかったです。大玉村がきれいになったと思いました。

みんなできれいになりました。

〈3年 齋藤 朔〉

(みんなで力を合わせるときれいになるね。 遠藤雅憲先生)



【笑顔でクリーン活動終了!】

ボランティア活動は、してもらった人はもちろんですが、それに取り組んだ人も喜びを
(裏へ続きます)

得たり、元気をもらえたりすると言われます。子どもたちの心の中でボランティアの気持ちが高まることを願っています。そして来年もたくさんの保護者の方、地域の方々とクリーン活動ができることを願っています。

P T A 奉仕作業



【斜面での大変な作業】

6月5日(日)、朝の6時から7時30分まで、P T A 奉仕作業が行われました。今回は、奇数区のみなさんにご協力頂きました。校庭の草取りや土手の草刈り、さらには校舎の前の側溝掃除までしていただきました。土手の斜面など足場の悪いところも刈り払い機できれいにしていただきました。本当にありがとうございました。子どもたちもついてきて、手伝う姿も見られました。

保護者の皆様のおかげで、きれいな学校が維持されていることを、子どもたちにもきちんと教えていきたいと思います。

お知らせ 「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」

たからもの かいでつくった ペんだんと

玉井小学校1年 のうち かいせい

貝拾い 喜ぶ姿が 宝物

母 野内 智子

これは、平成27年度「十七字のふれあい事業」県北域内優秀作品です。本校の2年生の野内海星さんとお母さんの智子さんの作品です。海星さんとお母さん、お父さんの笑顔が見えるようで、いつ読んでもいい作品だなと思います。

今年度から事業の名称が「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」となり、「絆部門」に加え「復興部門」が設けられました。作品の募集の概要は次のとおりです。夏の思い出の一つとして、応募してみたいかでしょうか。早めにお知らせしました。

- ねらい：人と人とのかかわりの中で感じた想いや願い等をつづった十七音の作品を募集し、県内外に広く発信する。
- 応募期間：平成28年7月から9月末日
- 応募先：各市町村教育委員会(各学校、各社会教育施設)、各教育事務所等
- 募集内容：「絆部門」と「復興部門」の2部門あります。
二人一組での応募となります。(子どもと大人・子どもと子ども)

※詳しくはこれから出される福島県教育委員会の募集要項をご覧ください。